

「草刈り&多様な生物観察の会」楽しく終わる！

夏草から顔を出した苗木が 喜んで背伸びをしているようでした！

8月9日の「草刈り&生物観察会」には、クラブ員のほか春の植樹祭参加者も含め32名の方々に参加いただき、楽しいうちに無事終了できました。観察会で指導くださった植物・野鳥の先生をはじめ、炎天下で汗を流してくださった参加者の皆様に心から感謝申し上げます。

最高齢者は78歳、最年少者は10歳でしたが、世代を超えた交流行事となりました。年配の方々も、夏の日差しをもろともせずに昔取った杵柄で下草刈りをしてくださったお陰で、草の中から顔を出した苗木は夏の日差しをいっぱい浴びて背伸びをしているようでした。お母さんと参加した小学校4年生の文音ちゃんが、刈った草から慌てて出てくるたくさんの生物に目を凝らしている光景を見ながら、自然の中で育まれる大切さをあらためて感じました。

刃物を使う行事では怪我が付き物です。また、夏山ではハチの巣づくりも活発ですので、気が抜けませんが、幸い一人のけが人もありませんでした。このような自然界での行事では、終了するまでは何が起こるか分かりませんので、参加者の皆様から楽しかったと感想をいただき、無事に終了できたことに感謝します。



背丈ほどに伸びた夏草を刈る参加者たち



クラブ員の友人も応援に駆けつけてくれました

野鳥や植物の名前が分かって森の楽しさがぐんと増しました！「時ノ

寿の森」では、植物、野鳥、昆虫など多様な生物が共存しています。植物の講師の吉野さんや野鳥の講師のクマタカクラブの小島さん・山崎さん・成瀬さんは、「時ノ寿の森」には自然の生態

系が残っていて魅力があるといってくれました。

森を散策しながら自生している植物の名前や生態を、また森に響く鳴き声から野鳥の名前を教えてもらいました。さらに珍しい虫や生き物も見ることができました。「講師の先生のように名前や生態が分かったら、どんなにか楽しいだろうね。」こんな声が、参加者の間から聞こえてきました。

いつもは気にも留めずに、厄介者と刈り払ってしまう雑草や雑木ですが、講師は「生態系が循環していくために不要な生物は一つもない」とおっしゃっていました。クサギやアカメガシワは、成長が早くて1年で人間の背丈をはるかに超えるほど伸び、林道や谷川を覆ってしまいます。しかし、これらの植物は、荒れた土地にいち早く生えて緑で覆ってくれるパイオニア的な存在であると、講師が教えてくれました。クサギの花が満開に咲いていましたが、この花は1日目にオシベの花が咲いたら、続いて2日目にメシベの花が咲いて受粉し、3日目にはしおれるのだそうです。

このような自然界の生態系を教えてもらおうと、人間は勝手な価値観によって生態系を壊してしまうような「行動」や「ものづくり」をしている、ということをしみじみと感じました。お弁当の休憩中に、私がいつもの感覚で林道に覆いかぶさる竹を伐採したとこと、講師の山崎さんから「意地悪なおじさんだねえ」と言われてしまいました。実は、この竹の陰では、もうすぐ2匹のクモが喧嘩を始めようとしており、講師の山崎さんと小学4年生の文音ちゃんは、その様子を興味津々に観察していたのでした。まさに「目からうろこ」でした。



文音ちゃんと山崎さんが楽しそうにクモを観察



クサギの花の生態を説明する吉野さん



スギ・ヒノキ林の中を散策(お遍路みたい)



見晴らしの良い尾根でクマタカを探す

「時ノ寿の森」生物観察会は、これからも年間通して定期的に開催したいと思います。今回の観察会で、吉野さんは尾根だけで45種類の樹種を見つけ、クマタカクラブのみなさんは10種類の野鳥を確認されました。四季折々に開催するのも楽しいでしょうね。楽しみにお待ちください。

8月～10月のクラブ活動予定

・・・時ノ寿の森で夏の疲れを癒してください！・・・

月/日	曜	時間・場所	行 事 内 容
8/23	日	6:30～19:00 <場所> 三重県	先進地視察 <美しい森林見学の旅> *通信9号で参加ご案内をし、すでに申込は締め切りました。 *参加申込の方には、別紙「行程表」を同封しました。 *申し込まれた方で、もし行程表が同封されていなかった場合は、至急ご連絡ください。
8/29	土	9:00～15:00 <場所> 時ノ寿の森 午前・午後だけでも大歓迎です。	地元ドングリ苗鉢上げ・時ノ寿の樹種調査（小雨決行） 市内の鎮守の森「阿波々神社」で昨年拾ったドングリの苗をポットに移植します。土は、時ノ寿の腐葉土にクラブが焼いた木炭を混ぜて作ります。ポットに移植した苗は、再来年に植樹します。1年半くらいの間、「里親」になってくれるクラブ員に預けたいと思います。 ドングリ苗鉢上げ終了後、時ノ寿の森に自生する樹種を調査します。先日の生物観察会でも大好評だった植物博士の吉野さんと一緒に森を歩き、樹の名前や生態を教わります。とても楽しい調査になると思います。ぜひご参加ください。 <持ち物>軍手、帽子、山歩きの服装、水筒、 一日参加の方はお弁当も <参加申込> 不要
9/13	日	9:00～16:00 <場所> 時ノ寿の森 午前・午後だけでも大歓迎です。	定例活動日（雨天中止） *第三日曜日が総会のため、第二日曜日に変更。 草刈り作業：植樹を覆う下草刈り 看板基礎工事：「時ノ寿の森」にモニュメント（看板）を設置するため、その基礎を造ります。 *参加人数により二手に分かれ、それぞれの作業を行います。 <午前の部> 9:00～12:00 <昼食休憩> <午後の部> 13:00～16:00 持ち物：軍手、帽子、作業の服装、水筒 一日参加の方はお弁当も 参加申込：不要

9/20	日	9:30~14:00 <場所> 森の駅	<p>定例総会（雨天決行）</p> <p>「時ノ寿の森クラブ」の平成 21 年度の定例総会です。1 年間の活動を振り返り、今後の計画を決めます。</p> <p>かたくなるしい総会ではなく、昼食を共にしながら親睦を深めたいと思います。多くの会員のご参加を期待しています。</p> <p><日程></p> <p>9:30~ 受付 10:00 総会 11:00 1年間の活動報告（映像を見ながら振り返ります。） 12:00 昼食 13:00 片付け 13:30~ 自由</p> <p><総会議事></p> <p>①H20 年度事業報告・会計決算報告 ②H21 年度事業計画・会計予算決定 ③NPO 法人設立の申請</p> <p><参加費> 昼食代として500円（こども 300円） <参加申込> 準備の都合がありますので、お手数ですが、同封のハガキを9月10日必着で郵送ください。</p>
10/17	土	9:00~15:00 <場所> 時ノ寿の森	<p>定例活動日（雨天中止） *都合で第三土曜日に変更。 モニュメント（看板）設置工事、四人展の会場準備</p> <p><午前の部>9:00~12:00 <昼食休憩> <午後の部>13:00~16:00</p> <p>持ち物：軍手、帽子、作業の服装、水筒、 一日参加の方はお弁当も 参加申込：不要</p>
10/24 ~ 11/8	土 日	<場所> 森の駅	<p>四人展（陶のある風景）</p> <p>クラブ員の伝統工芸家・徳川浩さんご夫妻が、友人と協力して、時ノ寿の「森の駅」を会場に陶芸展を開催します。</p> <p>「第 24 回国民文化祭・静岡 2009」で掛川市が開催の「町並みと 3 城を結ぶアートフェスティバル」の事業の一つとして、行います。詳しくは、追ってご案内しますので、楽しみにしててください。</p>
10/31 ・ 11/1	土 日	<場所> 森の駅	<p>「伝統的木造構法の住まい」見学会</p> <p>時ノ寿の「森の駅」は、地元の間伐材を利用し、日本の伝統的木造構法で造りました。この工法には、湿度の高い日本の風土が生み出した生活の知恵が凝縮されています。</p> <p>地球温暖化の中で、まさに「環境配慮型住まい」と言えます。建築家・工務店・一般市民に優れた点を、実際に見て体感してもらいます。詳細は、追ってご案内します。</p>

<クラブ年会費納入のお願い>

- ①平成 21 年度分 1, 000 円/人
- ②納入方法 同封の用紙で郵便振込。又は、活動日や総会当日にご持参ください。
- ③振込期限 平成 21 年 9 月 20 日まで（厳守）

★★ 編集後記 ★★

「時ノ寿の森クラブ」は、会員の皆様のご支援により、設立して満 3 年を迎えます。行政や報道機関等の支援もいただいたお陰で、当初考えていた以上の事業を実施することができました。決して、背伸びをしたつもりはありません。このような運動を社会に広めるためには、タイミングというものがあります。

「時ノ寿の森クラブ」が、森林再生ボランティア組織として内部的にも、また対外的にも基盤を固めるには、まさに今が踏ん張りどころだと思っています。

会員の皆様といっしょに頑張っまいますので、どうぞご支援ご協力をお願いいたします。

追伸、行事等にご参加くださる場合、遠方の会員などで「森の駅」への宿泊をご希望の方は、ご遠慮なくご相談ください。